

令和7年度（上期）
指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 都市活力部 まち資源室 文化振興課

1. 基本情報

100106

施設名	伊丹市立文化会館（東リ いたみホール）		
施設の設置目的	市民の芸術、文化活動を推進し、文化の発展を図る。		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱：市民力・にぎわい・活力 施策：歴史・文化 実施施策：芸術・文化活動の促進		
指定管理者の名称	公益財団法人 いたみ文化・スポーツ財団 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館（東リ いたみホール）内		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	令和7年4月1日～令和8年3月31日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	来館者数 (単位：人)	
	指標の意味	年間の施設来館者数	
	今年度の目標値	165,000	上期の実績値 78,300

2. 利用状況

利用状況等の推移		R2	R3	R4	R5	R6	R7 (上期)
	来館者数(人)	67,379	121,675	153,522	151,395	168,013	78,300
	貸し室稼働率(%)	30	39	39	41	40	36
	延べ事業開催回数(回)	31	46	53	63	74	24
	延べ事業参加者数(人)	8,321	20,753	25,384	32,420	32,701	10,429

3. 経費情報

		区分	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025) 計画	令和7年度 (2025) 実績(上期)
収入	使用料収入		41,289	41,751	38,589	21,170
	事業収入		22,301	37,041	44,089	23,192
	その他		0	409	0	0
	指定管理委託料		184,219	197,644	217,291	104,463
	①合計		247,809	276,845	299,969	148,825
支出	維持管理	光熱水費	51,659	55,688	61,202	31,756
		清掃等委託料	107,723	110,052	116,527	42,830
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	3,031	2,956	6,000	2,196
	運営	人件費	49,442	57,096	62,608	23,667
		事業等経費	28,137	38,539	49,281	20,373
		その他	3,645	4,637	4,351	2,138
		指定管理納付金	0	0	0	0
	②合計		243,637	268,968	299,969	122,960
純収支 (①－②)		4,172	7,877	0	25,865	

施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ <単位:千円>		R2	R3	R4	R5	R6	R7 (上期)
	市の収入	2,404	900	991	1,167	956	310
	(内、使用料収入)	0	0	0	0	0	0
	市の支出	208,860	171,114	202,243	250,220	226,566	281,957
	(内、指定管理委託料)	158,486	168,281	169,261	184,219	197,644	104,463
実質経費(歳出-歳入)		206,456	170,214	201,252	249,053	225,610	281,647

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目		(具体的内容)	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	A	ペーパーレスに向けて取り組みを推進すると共に、不要な書類の整理を行い、省スペース化を図った。可能な範囲で常駐設備員による簡易修繕で対応するほか、修繕履歴書及び修繕計画書を作成し計画的な修繕が実施できるよう取り組んでいる。	B	館内は清潔に保たれており、利用者の満足度も高い。ペーパーレスに向けた取り組みを推進し、執務環境の向上に努めた。修繕についても、適宜市と協議しながら適切に行われている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	職員育成計画に基づき、オンライン研修を実施した。	B	施設運営に必要な情報を共有する等、計画的に人材育成に取り組んでいる。積極的に研修を実施し、職員全体のスキルアップに努めている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B	新たに策定された伊丹市文化振興ビジョンに関する職員向けの勉強会を行った。	B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	緊急時の連絡体制を構築し、万が一の際にもスムーズに対応できるようにしている。	B	緊急時に即対応できるよう、連絡体制を整え、備えを行っている。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	窓口業務を担う新規採用の臨時職員にも貸館に関するルールを共有するように努め、公平な運用を行っている。事業来場者に対して、中心市街地の回遊性を高める企画に引き続き取り組んだ。	B	貸館利用者だけでなく、幅広い方を対象に芸術・文化に関する相談を受け付ける体制を構築する等、利用者に寄り添った対応を心がけている。職員対応についての利用者満足度も高い。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	集客力のある企画事業を実施し、多くの市民が鑑賞する機会を提供できた。	B	伊丹市文化振興ビジョンを念頭に、幅広い世代が来場する事業を計画的に実施している。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		A	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	個人情報情報は閉館時、施錠箇所への保管を徹底している。企画事業の発売情報や公演後の模様などをSNSで逐次発信し、施設利用者への適切な情報提供に努めている。	B	個人情報は適切に管理されている。SNS等を有効活用し、積極的に情報発信を行っている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		B	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	収支計画に基づき、適正な運営及び経理処理を行っている。	B	収支計画に基づき適正に運営している。
		経理処理は、適切に行っているか。	B		B	

「評価」欄の記号の意味
「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。 「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。
「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。 「－」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	新たに策定した伊丹市文化振興ビジョンに関する職員向け研修を実施するなど、市が示す文化振興の方向性について理解を深めながら、幅広い世代が楽しめる様々なジャンルの事業を展開している。施設管理については、利用者の安全を第一に考え適切に対応し、設備等の不具合が生じた際は市と十分に協議をしながら対応している。
総合評価	
B	

「総合評価」欄の記号の意味
「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。 「A」＝良好である又は成果があった。
「B」＝取組状況の水準が普通である。 「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】 令和7年4月1日 ～ 令和7年9月30日

実施の有無	主な回答	主な対応
有	◆施設の清掃状態について →「たいへん満足」60.7% 「満足」33.0%	◆施設の清掃状態 →昨年度よりも高い満足度を得られている為、引き続き美観維持に務める。
回答者数	◆職員の対応について →「たいへん満足」48.7% 「満足」37.2%	◆職員の対応について →利用者・来館者に対して、引き続き親切・丁寧な対応を行うことで、高い満足度を維持するよう努める。
1,365	◆利用者満足度 →「たいへん満足」77.5% 「満足」12.2%	◆利用者満足度 →適宜修繕を行うなど、利用者が満足して利用いただけるように施設の維持管理を行う。

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置